

防災事例

項目	内容
テーマ	商店街が取り組む地域のための防災活動
種類	①訓練 ②イベント ③備蓄 ④商品 ⑤その他
開催日時	平成 25 年 7 月 7 日 PM 1:00から
場所	石川台希望ヶ丘商店街
主催者	石川台希望ヶ丘商店街
対象者	地域住民、買い物客、商店街組合員
ポイント	<p>① 気軽にお祭りの感覚で防災を体験 商店街のイベントに合わせて防災訓練も取り入れ、買い物客や駅へいく住民に寄り道感覚で、防災に触れてもらう。</p> <p>② 幅広い層の区民が参加 子供から大人まで幅広い層の住民が、気軽に防災に関する体験ができるとともに、地域コミュニティの活性化につながる。</p> <p>③ 商店街関係者による防災の取り組み 商店街役員が中心となって救命講習を受講し、地域の高齢者や子どもたちを災害からどう守っていくかなどを想定して実践的取り組みをする。</p>
具体的内容	<p>商店街の七夕のイベントで防災・救護訓練を行いました。 首都直下地震が発生したと想定し、商店街の対応や商店街事務所に救済本部を設置し、けが人救護や帰宅困難者の一時避難の対応を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆起震車による地震体験 ◆初期消火訓練 ◆応急救護訓練 ◆消防コスチューム撮影 <p>(準備用品:発煙筒、担架、毛布と竹の棒(簡易の担架作成)、三角巾、車いすなど)</p>
備考	本商店街は消防署から「応急手当商店街」に指定されています。(指定の条件は次のとおりです。①救命講習の普及を推進する人が養成されており、②団体総数の30%以上が救命講習修了者となっている。)